

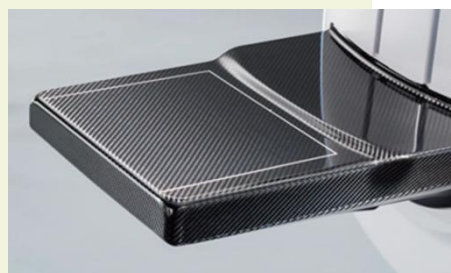
3D マンモグラフィを受けてみませんか？

乳がんは、女性なら誰でも罹患する可能性があります。

現代は、女性の11人に1人が乳がん。

しかし、乳がんは早期発見・治療すればほとんどが治るがんです。

不安を抱えながら検査に臨む女性の緊張を和らげ、リラックスして検査を受けていただけるよう、身体が触れる部分の形状は痛みの感じ方を軽減できるように可能な限り薄く丸みを持たせたデザインを採用した新しい装置を導入いたしました。(2022年5月)



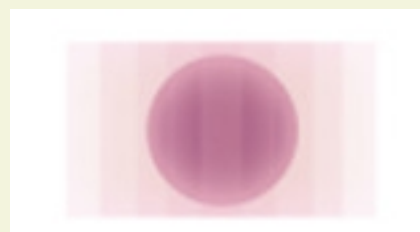
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
Senographe Pristina



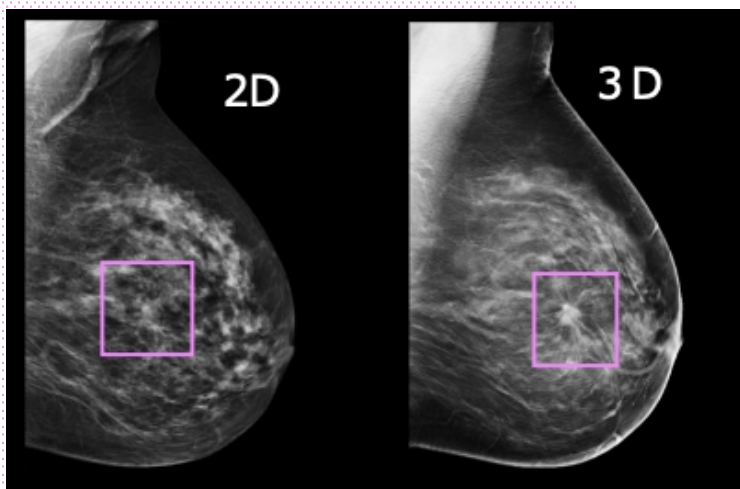
9回撮影それぞれの画像



重ね合わせただけの画像



重ね合わせて再構成した画像



乳腺の重なりにより
病変部分が不明瞭

薄いデータを取得できる
ので重なりがなく
病変部分が明瞭

3D マンモグラフィでは、撮影角度を変えて複数の方向から撮影し、収集したデータを3次元的に再構成することにより、画像の重なりを排除することができます。若年者や乳腺の多い方では判定が困難になることがあったこれまでのマンモグラフィ(2D)に比べ、3D マンモグラフィでは、乳腺に隠れている乳がんなどが更に発見しやすくなります。

一度の圧迫のまま数秒の追加で撮影可能、検査時間や被ばくは今までと変わりません。

詳細はスタッフまでお声掛けください。



羽生総合病院 健康管理センター